

北海道の夏に今熱い、無声映画がやって来る！



活弁&生演奏が織りなす、その場限りの映画体験を。

令和の世にこそ観てほしい、これぞ活弁バラエティパック！

① 10:30-(アニメ&洋画喜劇の二本立て)



『ちんころ平平玉手箱』 大藤信郎/千代紙映画社/日本/1936

日本アニメの父、大藤信郎作のセルアニメ。あるのどかな日。いたづら亀に屋敷を邪魔された主人公“ちんころ平平”が、亀を追いつつ内に竜宮城へ。中では蛸や魚が舞い踊り、何でも出て来る玉手箱も！あれをどうにか僕のものにと大暴れを始めれば、海底ドタバタ珍騒動のはじまりはじまり。※本来はトーキー(音声付き)作品。今回は特別・活弁ヴァージョンで上映！



『荒武者キートン』 監督バスター・キートン/アメリカ/1923

世界三大喜劇王、チャップリン、ロイドに並ぶバスター・キートン長編第2作目。頃は19世紀。キャンフィールド家とマッケイ家は決闘の末、共に愛する家族を失った。後難を恐れたマッケイの母は乳飲子を連れ街を出た。幾年月が流れ、立派な青年に成長した息子ウィリーの元に、遺産相続の報せが届く。新天地への希望に胸膨らませて汽車に乗り込む彼を待つのは、復讐の機会を睨々と狙うウィリアムズ家の面々だった！へんてこ機関車に牧歌的な風景。繰り広げられるギャグ！ギャグ！ギャグ！キートンのお家芸、命知らずなハイパーアクションと見どころ満載。ご家族でどうぞ！

② 14:00-(モロトラ)



『笑ふ男』 監督:パウル・レニ/アメリカ/1928

時は遡り17世紀、私怨渦巻く貴族の政権争いに巻き込まれた父は死罪、幼い息子は手術によって“永遠の笑い”を刻み込まれた。追放の身となった少年は凍えるような吹雪の中を彷徨う内、盲目の赤子デアと共に、親切な見物小屋の親方へ引き取られる。そして今、彼は「笑ひ男」として、娘は「盲目の歌姫」として、2枚看板で諸国を巡る、流浪の旅芸人となり.....主演は『カリガリ博士』『カサブランカ』のコンラート・ファイト。原作は『レ・ミゼラブル』『ノートルダム・ド・パリ』のヴィクトル・ユーゴー。

《活動写真弁士》

大森
くみこ

2012年弁士デビュー。定期上映会の他、全国各地のミニシアター・シネコン・上映会国内外の映画祭等に出演。2024年春にはアメリカ4都市活弁ツアー「The Art of the Benshi」出演。ラジオパーソナリティ、ナレーターとしても活躍中。兵庫生まれ、京都・大阪育ちの関西人。



《楽士/ピアノ》

鳥飼
りょう

サイレント映画の楽士。ピアノ、打楽器を演奏。全ジャンルの映画に即興で伴奏をつけ、これまでに伴奏した作品数は850以上。国内外の映画祭や劇場等での伴奏上映に多数出演している。現在、最も上映会で演奏する楽士のうちの一人。無声映画振興会代表。



地下鉄 東西/南北/東豊線「大通」駅
「30番出口」から西2丁目地下歩道より直結 徒歩約2分
市電 「西4丁目」駅から徒歩約12分
JR 「札幌」駅南口から徒歩約10分
バス 「時計台前」または「北1条」停留所から徒歩約2分

主催 キタキネマ 映像協力 無声映画振興会 神戸映画資料館

交通アクセス